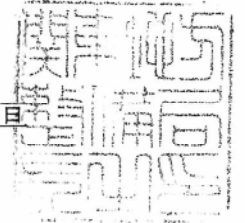




国関整企画第 3 号  
平成29年4月25日

横浜市長  
林 文子 様

国土交通省関東地方整備局長  
大西 直



直轄事業の事業計画等（横浜市関連分）について

平素から国土交通省直轄事業の推進にあたり、御高配を賜り厚く御礼申し上げます。  
さて、当地方整備局における平成29年度事業計画等のうち、横浜市関連分について、  
別紙のとおりお知らせいたします。

（事業計画等は現時点における予定であり、今後の変更があり得ます。）

事務担当：	（全 般）	企画部	企画課	企画第一係
	（道 路）	道路部	道路計画第一課	計画第一係
	（港 湾）	港湾空港部	港湾管理課	管理第二係

平成29年度当初 横浜市における負担額 総括表

(単位：千円)

事業区分	負担基本額	地方負担額
河川関係	-	-
道路関係	17,293,000	6,028,000
公園関係	-	-
港湾関係 (港湾海岸事業を含む。)	7,709,000	2,566,000
空港関係	-	-
合計	25,002,000	8,594,000

※端数処理の関係上、合計と一致しないことがある。

平成29年度当初 横浜市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

改築事業(幹線道路ネットワーク整備)

箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地方 負担額	H29年度事業内容	備考	
			内 訳						計				
			工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費					
国道468号	首都圏中央連絡自動車道 (金沢～戸塚)	L=8.9km	4,720	7,893,600	617,400	1,990,000	19,000	0	0	10,520,000	3,506,667	・調査推進: 調査設計 ・用地買収推進: 栄地区ほか用地買収 ・工事推進: 栄IC・JCT橋梁上下部工 栄地区ほか改良工	用地進捗率(起業地):約97% 事業進捗率:約54% 釜利谷JCT～(仮称)戸塚IC L=8.9km(6/6) 平成32年度開通予定 (土地収用法に基づく手続きによる用地取得 等が速やかに完了する場合) <残事業費> H30以降:約920億円
国道468号	首都圏中央連絡自動車道 (横浜湘南道路)	L=7.5km	2,600	4,013,700	121,800	2,000	7,500	0	0	4,145,000	1,381,667	・調査推進: 調査設計 ・用地買収推進: 戸塚地区移設補償 ・工事推進: 横湘トンネル立坑 横湘トンネル工 小雀高架橋橋梁下部工 小雀地区改良工	事業規模、全体事業費、用地進捗率、事業進 捗率は、神奈川県間を含む 用地進捗率(起業地):約99% 事業進捗率:約23% (仮称)栄IC・JCT～藤沢IC L=7.5km(4/4) 平成32年度開通予定 (土地収用法に基づく手続きによる用地取得 等が速やかに完了する場合) <残事業費> H30以降:約560億円
国道246号	都筑青葉地区環境整備	L=4.5km	550	52,000	42,800	35,000	200	0	0	130,000	43,333	・調査推進: 調査設計 ・用地買収推進: 市ヶ尾地区用地買収 ・工事推進: 市ヶ尾地区電線共同溝工	用地進捗率:約85% 事業進捗率:約89% 横浜市青葉区 L=2.0km(4/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な事 業実施環境が整った段階で確定予定
国道357号	東京湾岸道路(神奈川県 間)	L=35.1km	2,960	95,000	79,700	5,000	300	0	0	180,000	60,000	・調査推進: 調査設計 ・用地買収推進: 本牧地区移設補償 ・工事推進: 本牧地区改良工	事業規模、全体事業費、用地進捗率、事業進 捗率は、神奈川県間、川崎市間を含む 用地進捗率:約96% 事業進捗率:約51% 横浜市鶴見区～金沢区 L=21.1km(4/4,6/6) 開通時期については、完成に向けた円滑な事 業実施環境が整った段階で確定予定
合 計				12,054,300	861,700	2,032,000	27,000	0	0	14,975,000	4,991,667	残事業費:約2,380億円	

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注)備考欄の用地進捗率は、平成29年3月31日時点である。

(注)備考欄の事業進捗率は、平成29年3月31日時点である。

(注)備考欄の供用予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成29年度当初 横浜市における事業計画(道路関係〔直轄〕)  
 改築事業(防災対策等)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)						地 方 負担額	H29年度事業内容	備考	
				内 訳									計
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道16号	神奈川16号環境対策	L=72.2km	-	119,600	10,200	0	200	0	0	130,000	43,333	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査推進:</li> <li>調査設計</li> <li>・工事推進:</li> <li>環境対策工</li> </ul>	事業規模は、神奈川県区間、相模原市区間を含む
国道1号	神奈川湘南1号環境対策	L=6.0km	-	35,000	9,900	0	100	0	0	45,000	15,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査推進:</li> <li>調査設計</li> <li>・工事推進:</li> <li>環境対策工</li> </ul>	事業規模は、神奈川県区間を含む
合 計				154,600	20,100	0	300	0	0	175,000	58,333		

(注) 地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。  
 (注) 備考欄の用地進捗率は、平成29年3月31日時点である。  
 (注) 備考欄の事業進捗率は、平成29年3月31日時点である。  
 (注) 備考欄の供用予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成29年度当初 横浜市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

交通安全事業(Ⅰ種)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)						地 方 負担額	H29年度事業内容	備 考	
				内 訳									計
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道1号	神奈川1号交差点改良等	—	—	48,000	2,900	0	100	0	0	51,000	17,000	・調査設計 ・工事	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。
	{ 新子安横断歩道橋整備	—	—	48,000	2,900	0	100	0	0	51,000			
国道15号	神奈川15号交差点改良等	—	—	204,000	14,600	0	400	0	0	219,000	73,000	・調査設計 ・工事	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。
	{ 幸ヶ谷横断歩道橋整備	—	—	64,000	4,800	0	200	0	0	69,000			
	{ 神奈川2丁目横断歩道橋整備	—	—	140,000	9,800	0	200	0	0	150,000			
国道16号	神奈川16号交差点改良等	—	—	158,000	12,700	0	300	0	0	171,000	57,000	・調査設計 ・工事	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。
	{ 川辺町歩道整備	—	—	110,000	9,800	0	200	0	0	120,000			
	{ 片吹歩道橋整備	—	—	48,000	2,900	0	100	0	0	51,000			
国道246号	神奈川246号交差点改良等	—	—	110,000	9,800	0	200	0	0	120,000	40,000	・調査設計 ・工事	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。
	{ 長津田自歩道整備	—	—	110,000	9,800	0	200	0	0	120,000			
合 計			—	520,000	40,000	0	1,000	0	0	561,000	187,000		

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注)備考欄の供用予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成29年度当初 横浜市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

交通安全事業(Ⅱ種)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	H29年度事業内容	備考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道1号	—	—	—	78,000	7,700	0	300	0	0	86,000	43,000	防護柵、道路標識、区画線、情報提供機器(その他)	
国道15号	—	—	—	85,000	10,700	0	300	0	0	96,000	48,000	道路標識	
国道16号	—	—	—	207,000	24,500	0	500	0	0	232,000	116,000	防護柵、道路標識、区画線	
国道246号	—	—	—	36,000	3,900	0	100	0	0	40,000	20,000	防護柵、道路標識、区画線	
国道357号	—	—	—	22,000	2,000	0	0	0	0	24,000	12,000	道路標識	
合 計			—	428,000	48,800	0	1,200	0	0	478,000	239,000		

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

平成29年度当初 横浜市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

電線共同溝事業

路線名	箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地方 負担額	H29年度事業内容	備考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道16号	神奈川116号電線共同溝			749,000	58,400	80,000	1,600	0	0	889,000	444,500		
	┌ 金沢(2)電線共同溝	L=1.1km	8	219,000	0	0	0	0	0	219,000		▪本体工事	平成30年度完成予定
	└ 堀口電線共同溝	L=1.3km	8	154,000	10,500	70,000	500	0	0	235,000		▪調査設計 ▪支障物移設補償 ▪本体工事	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
	┌ 富岡東電線共同溝	L=0.8km	6	185,000	14,500	0	500	0	0	200,000		▪調査設計 ▪本体工事	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
	└ 保土ヶ谷(3)電線共同溝	L=0.5km	5	39,000	10,900	10,000	100	0	0	60,000		▪調査設計 ▪支障物移設補償 ▪本体工事	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
	┌ 旭電線共同溝	L=0.8km	7	83,000	11,700	0	300	0	0	95,000		▪調査設計 ▪引込管等工事	平成30年度完成予定
	└ 川井電線共同溝	L=0.7km	5	69,000	10,800	0	200	0	0	80,000		▪調査設計 ▪本体工事	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
国道357号	神奈川357号電線共同溝			185,000	29,600	0	400	0	0	215,000	107,500		
	┌ 新磯子(2)電線共同溝	L=0.8km	7	185,000	14,600	0	400	0	0	200,000		▪調査設計 ▪本体工事	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
	└ 福浦電線共同溝	L=1.2km	9	0	15,000	0	0	0	0	15,000		▪調査設計	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
計				934,000	88,000	80,000	2,000	0	0	1,104,000	552,000		

(注) 地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注) 備考欄の完成予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成29年度当初 横浜港（港湾管理者：横浜市）における事業内容等（港湾関係）

港湾整備事業

（単位：千円）

港名	施設名	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額						計	地方 負担額	事業内容	備考
				内訳									
				工事費	測量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯 工事費	事業 車両費				
横浜港	～南本牧ふ頭地区国際海上コンテナターミナル整備事業～												
	南本牧地区		1,536										
	岸壁(-18m)(耐震) (MC4)	L=500m		(1,260,000)						(1,260,000)	(378,000)	本体工、基礎工、裏込工、上部工、地盤改良工	平成30年代前半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境（注2）が整った段階で確定予定
	荷さばき地	A=527,000m <sup>2</sup>		2,669,212	175,737	0	13,445	0	1,606	2,860,000	858,000		
			662,134	83,602	0	3,613	0	651	750,000	250,000	地盤改良工		
	～南本牧～本牧ふ頭地区臨港道路整備事業～												
	南本牧～本牧地区		1,193										
	道路	2車線×6,000m		0	99,000	0	0	0	0	99,000	33,000	調査・測量	平成30年代後半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境（注2）が整った段階で確定予定
	～予防保全事業～												
	本牧地区等		91										
	岸壁(-13m)(改良)等	L=69m		(2,250,000)						(2,250,000)	(675,000)	上部工、調査・設計	平成30年代前半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境（注2）が整った段階で確定予定
				2,428,518	270,048	0	1,260	0	174	2,700,000	840,000		
	～大黒ふ頭地区ふ頭再編改良事業～												
	大黒地区		89										
	岸壁(-12m)(改良)	L=290m		(969,600)						(969,600)	(436,320)	撤去工、本体工	平成30年代前半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
				1,203,899	93,663	0	2,151	0	287	1,300,000	585,000		
	計			(4,479,600)					(4,479,600)	(1,489,320)			
				6,963,763	722,050	0	20,469	0	2,718	7,709,000	2,566,000		

（ ）書きは平成29年度国債の平成29年度支出分で内数

（注1）端数処理の関係で施設毎の合計と合わない場合があります。

（注2）「事業実施環境」とは、漁業補償の締結、公有水面埋立免許の取得、用地取得の完了、土砂処分場の確保後等といった、事業を進捗させる上で不可欠な環境のことです。